

つ せ け 宮 都 宇

CONSTRUCTION

vol. **312**
2018

【題字】宇都宮市長 佐藤栄一 様



A 案



B 案



C 案

『あなたは、どれを選ぶ？』

宇都宮市 建設部 LRT整備課 写真提供



一般社団法人 宇都宮建設業協会



新年度に向けて

一般社団法人 宇都宮建設業協会
会長 増 渕 薫

去る5月17日に開催されました平成30年度通常総会において、会長職に再任を頂きました。もとより浅学非才の身、重責を担うには非力ではありますが、会員皆様のご期待に沿えるよう、誠心誠意、努めて参る所存でありますので、引き続きご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

さて、日本経済は雇用や所得環境が改善するものの、景気の好況感が出だせない足踏み状態が続いており、大都市圏と比べて地方の経済が回復せず、むしろ地域間格差は拡大していると感じております。

建設業界におきましても、公共事業建設関係費はここ数年、当初予算ベースで見れば安定的に推移している一方で、建設投資の偏りが見られ、大都市と地方との地域間格差、大手と中小の企業間格差が一層拡大し、地方の建設業は依然として先の見えない経営環境を強いられております。

私ども地方の建設業は、地域インフラの安定的な整備や維持管理を行う「地域の担い手」とであるとともに、地域の安全・安心な暮らしを守るという社会的役割が期待されております。

しかし、その役割を将来に亘って継続的に果たしていくためには、何より健全で安定した経営基盤を構築することが不可欠であり、適正利潤の確保を

謳った改正品確法の徹底はもとより、安定的・持続的な事業量の確保に向けて、声を上げていく必要があると思っております。

一方、人口減少や少子・高齢化に伴う労働力不足など、今、国を挙げて「働き方改革」が叫ばれております。

建設業界においても、新規入職者の減少や高い離職率等、担い手の確保・育成は喫緊の課題であり、早晩、現場週休2日制や罰則付き時間外労働規制など労働管理が厳格になる中で、私ども地方の建設業界でも週休2日制の確保や長時間労働の是正等、「働き方改革」の実現に向けた取り組みを、業界を挙げて取り組んでいかなければならないと、強く感じているところであります。

今年度も、建設業界を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続くものと思われませんが、地域社会における基幹産業として、社会資本整備はもとより異常気象時の対応や地域貢献活動等、地域に根差した活動を展開するとともに、会員企業の健全な発展に資する各種事業に積極的に取り組んでいく所存でありますので、会員各位の一層のご理解・ご協力をお願い申し上げ挨拶といたします。

平成30年度 通常総会

2018.5.17^木

平成30年5月17日（木）、建設産業会館において平成30年度通常総会が会員約70名の出席のもと、開催されました。

総会開催にあたり増渕会長は建設業の働き方改革や業界の構造的問題に触れ、業界を挙げて取り組む必要があると述べました。また、業界全体の景気展望としてLRT整備の本格化や国体開催に伴う施設整備事業はあるが、5年後、10年後を見据えた経営基盤が重要と挨拶しました。

議事では今年度事業計画が原案どおり承認され

- ①建設業の技術の向上と経営の改善に関する研修会の開催
- ②建設業に関する情報の収集と提供、関連法令の調査研究
- ③災害時の緊急対応等住民支援活動の推進
- ④地域の建設業に関わる人材育成・就業支援事業の推進

などの10事業を推進することを決定しました。

役員改選では、増渕薫会長、菊池三紀男副会長、竹内智祐副会長、野澤充広副会長の執行部が再任されました。また、新たな理事に渡辺眞幸氏（渡辺建設㈱）、入江誠氏（大幹建設㈱）が加わりました。

その後、永年勤続役員・委員の表彰が行われ、10年役員表彰の栃舗建設工業㈱竹内智祐氏が代表して表彰状を受け取りました。



増渕会長



承認された新役員

感謝状



感謝状授与

永年勤続表彰

受賞者

永年勤続役員10年

竹内 智祐 氏《栃舗建設工業㈱》
 荒井 学 氏《宇都宮土建工業㈱》
 荒井 恭一 氏《㈱丸あ組》

永年勤続委員20年

末長 修一 氏《末長建設㈱》
 岩原 正樹 氏《岩原産業㈱》

おめでとうございます

新任挨拶

人も地域も真に輝く魅力ある県央地域の実現に向けて

宇都宮土木事務所長 中 島 堯 男



このたびの定期異動で宇都宮土木事務所長に就任しました中島でございます。当事務所は、5年ぶり3回目の勤務となります。どうぞよろしくお願い致します。

宇都宮土木事務所は、北関東で最大の人口を擁する県都宇都宮市と上三川町の1市1町を所管しており、管内面積は約471km²で県土の約7%、人口は約55万人で県全体の約28%を占めています。また、管理している道路は、国道119号をはじめ国道41路線、約354km、河川は一級河川田川をはじめ22河川、約193kmを管理しています。

栃木県県土整備部では、平成28年度にスタートした「県土づくりプラン2016」に基づき、安全・安心な暮らしの確保や持続的な地域経済の成長、さらには多くの人や企業に選ばれる魅力ある地域形成を実現するため、それらの基礎となる道路や河川等の社会資本の整備と保全に取り組んでいます。

当事務所においても、県央地域の「安全・安心」、「成長」、「魅力」を実現し、人も地域も真に輝く魅力ある県央地域を築いて参ります。そのため、小学校周辺の通学路の整備や水害土砂災害等の防災減災対策、橋梁等の耐震補強や長寿命化対策を着実に推進して参ります。また、当地域は、栃木県の産業や経済を牽引する中心的な地域であることから、地域の「成長」を支える地域高規格道路などの幹線道路を整備し、道路ネットワークの充実を図ります。さらに、中心市街地を活性化し「魅力」ある街づくりに資する都市計画道路の整備や平成34年度の「いちご一会とちぎ国体」に向け整備が進む総合スポーツゾーン周辺道路、宇都宮市の進めるLRT周辺の道路整備も推進して参ります。

結びに、宇都宮建設業協会の皆様には、県央地域の社会資本の整備や保全をはじめ、異常気象時や災害時の緊急対応につきましても御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。新任の挨拶とさせていただきます。

競争力の高い農業の実現に向けた基盤づくりを目指して

栃木県河内農業振興事務所長 小 林 一 成



この度、栃木県河内農業振興事務所長に就任いたしました小林でございます。

(一社)宇都宮建設業協会の皆様には、常日頃から県農政の推進、とりわけ農業農村整備の推進につきまして、特段の御理解と御協力を賜り厚く御礼を申し上げます。

農業・農村を巡る状況は、高齢化や人口減少が進む中、TPP11やEUとの経済連携協定、米政策の見直しなど国内外の情勢が大きく変化しております。

こうした中、県では地域の強みを生かし、子供達に夢を与え、人を惹きつける魅力ある農業・農村の実現に向け、「とちぎ農業“進化”躍動プラン」及び「とちぎ水土里づくりプランⅢ」に基づき、関係機関や団体等と連携しながら各種施策を積極的に展開しているところです。

特に本年度からは、収益性の高い園芸生産の更なる振興を最重点テーマとし、施設園芸の高度化に加え、水田を活用した新たな露地野菜の産地づくりにも取り組む「園芸大国とちぎづくり」を積極的に推進して参ります。

こうした施策を支えるため、農地整備事業では、これまで取り組んできた担い手への農地集積・集約化はもとより、収益力の向上につながる生産基盤の整備を一層推進して参ります。また、水利施設整備事業により、老朽化が進む農業水利施設の計画的な保全・管理や防災・減災対策に取り組み、元気あふれる地域づくりを目指して参ります。

貴協会におかれましては、引き続き当地域の農業農村整備の円滑な推進に向け、尚一層の御支援をお願い申し上げます。

結びに、貴協会の益々の御発展と会員の皆様の御活躍を御祈念申し上げます。新任の挨拶とさせていただきます。

将来にわたって輝き続ける「未来都市うつのみや」の実現を目指して

宇都宮市総合政策部長 鈴 木 孝 美



この度、宇都宮市総合政策部長に就任いたしました鈴木でございます。

宇都宮建設業協会の皆様におかれましては、日頃より本市の発展と市政運営に格別の御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本市におきましては、人口減少、超高齢化の進行に的確に対応し、本市が将来にわたって持続的に発展できるよう、目指すべき将来の都市像を示し、その具体化を図るため、これからのまちづくりの指針となる「第6次宇都宮市総合計画」を本年3月に策定したところであります。

計画においては、将来の都市像として「輝く人の和 つながるまちの環 魅力と夢の輪 うつのみや」と、本市の目指す都市空間の姿として「ネットワーク型コンパクトシティ」をそれぞれ掲げ、実現を目指すことといたしました。また、その実現に向けて、「子育て・教育の未来都市」、「健康・福祉の未来都市」、「安全・安心の未来都市」、「魅力創造・交流の未来都市」、「産業・環境の未来都市」、「交通の未来都市」の6つの「未来都市」を政策の柱として位置づけ、複数の分野が連携して取り組む「まちづくり好循環プロジェクト」をはじめ、様々な施策・事業を展開してまいりたいと考えております。

このような中、今年度は、県都の顔にふさわしい都市拠点の形成を図るため、JR宇都宮駅東口地区整備事業において事業者を選定し、着実に整備を進めていくとともに、誰もが快適に移動できる総合的な公共交通ネットワークの構築を図るため、交通施策の指針となる「宇都宮都市交通戦略」の改定やLRT導入にあわせたバス路線再編の推進などに取り組んでまいります。

貴協会の皆様におかれましては、これまでも、本市のまちづくりの推進に多大なる御尽力をいただいておりますが、今後とも、より一層の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会の益々の御発展と会員の皆様の更なる御活躍を祈念申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。

新任挨拶



「環境都市うつのみや」の実現に向けて

宇都宮市環境部長 千賀 貴司

この度、宇都宮市環境部長に就任しました千賀でございます。

宇都宮建設業協会の皆様には、日頃より本市の環境行政に特段の御理解、御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、環境部におきましては、第3次宇都宮市環境基本計画のもと、「地球温暖化対策実行計画」「一般廃棄物処理基本計画」「生物多様性地域計画」「不法投棄未然防止推進計画」などの個別計画を策定し、各種施策・事業を広域的に展開しております。

そのような中、地球温暖化対策の一環として省・再生エネルギー、低炭素化などの推進については、本市の目指す将来の姿である「ネットワーク型コンパクトシティ」の形成に向けた各種施策と連携した中で、LRT沿線における低炭素化事業の検討や家庭向け低炭素化普及促進補助などの取り組みを進めてまいります。

また、循環型社会の推進に向けましては、身近な生活環境問題となるごみの減量化を進めるため、3R（発生抑制、再使用、再生利用）の推進や分別収集の徹底、もったいない生ごみ（食品ロス）の削減対策など家庭、学校、企業の皆様など多くの方に、御協力や御支援をいただき、ごみの発生抑制や減量化などに取り組んでまいります。

さらに、ごみ処理対応として、既存の清掃工場の老朽化などが進む中で、新中間処理施設（清掃センター）や新最終処分場の施設整備につぎまして地域の皆様や関係者の御理解をいただくとともに、貴協会の皆様にも御支援・御協力をいただきながら、平成31年度末の完成を目指して、環境保全等に十分に配慮し進めてまいります。

本市が環境都市として「脱温暖化・循環型の環境にやさしい持続可能な社会」を形成するためには、市民一人ひとりが、「もったいない」のこころを持って、地球温暖化からごみ問題などの幅広い環境問題に高い意識を持ち、継続的に取り組んでいくことにより実現できるものと考えております。

結びになりますが、貴協会の益々の発展と会員の皆様の更なる御活躍を御祈念申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。



「地域経済の持続的な発展」を目指して

宇都宮市経済部長 大竹 信久

この度、宇都宮市経済部長に就任いたしました大竹でございます。

宇都宮建設業協会並びに協会の皆様には、日頃より本市経済の発展に多大なるご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

我が国は「人口オーナス期」を迎え、経済が「低成長」となる一方、「第4次産業革命」といわれる「IoT」や「AI（人工知能）」等の産業・技術革新が進むなど、経済環境は大きく変化しております。

このような中、本市におきましては、イノベーションが期待される産業の育成や企業立地・定着の促進、観光振興による交流人口の獲得、農業の生産性の向上など、第1次産業から第3次産業まで産業全般にわたる振興に取り組んでいるところであります。今後とも、商業、工業、観光、農業の各分野の競争力を高め、本市経済の持続的な発展に努めてまいりますので、引き続き、貴協会のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会の益々のご発展と会員の皆様の更なるご活躍をご祈念申し上げ、就任の挨拶とさせていただきます。



宇都宮市が目指す都市の姿

「ネットワーク型コンパクトシティ」の形成に向けて

宇都宮市都市整備部長 塚田 浩

この度、宇都宮市都市整備部長に就任しました塚田でございます。

宇都宮建設業協会の皆様には、日頃より、本市のまちづくりに特段のご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、都市整備部におきましては、今後の人口規模・構造の変化に適合した本市独自の都市の姿である「ネットワーク型コンパクトシティ（NCC）」の形成に向け、「地域特性に応じた土地利用の推進」や「魅力ある拠点の形成」、「安全で快適な市街地の形成」、「安心で快適な住まいづくりの推進」などに取り組むことにより、暮らしやすく魅力のある都市空間の形成や、快適な住環境の創出に取り組んでいるところであります。

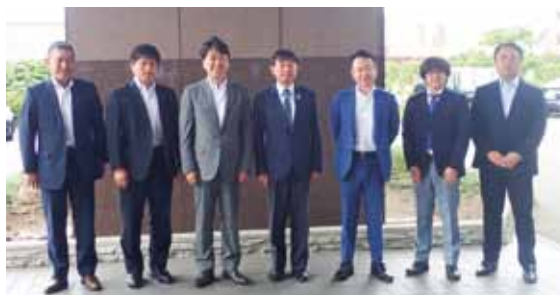
このような中、今年度におきましては、NCCの基軸となる東西基幹交通「LRT整備事業」の着工や、都心居住、定住促進による中心市街地の賑わいや活力向上の起爆剤として期待される「大手地区市街地再開発事業」の本体工事竣工が予定されるなど、本市が将来にわたり安全・安心で持続的に発展できるまちを実現するため、大変重要かつ大きな節目の年を迎えたところであります。

今後は、NCCの実現のため、LRTをはじめとする公共交通ネットワークの構築と連携した「立地適正化計画」に基づき、地域拠点等における都市機能の集積・居住促進を着実に進めるための各種支援策等の充実を図るとともに、LRT整備と連携した沿線の土地利用検討、更には、利便性が高く魅力ある居住環境を形成する土地区画整理事業等を着実に推進していくことにより、市民の皆様が将来にわたり安心して便利で快適な生活を送ることができる環境の実現に向け、より一層取り組んでまいりますので、今後とも、貴協会のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びになりますが貴協会の益々の発展と会員皆様のご活躍を祈念いたしまして就任の挨拶とさせていただきます。

「委員会組織 及び 主な活動内容」

協組促進委員会



協組促進委員会は、共同受注の促進及び会員拡大などの活動に取り組んでいます。

担当会長	増 淵	薫 (株)	暁 工 務 店
委員長	上 野 勝 弘	上 陽 工 業 (株)	
副委員長	渡 辺 眞 幸	渡 辺 建 設 (株)	
	増 淵 勝 明	(株) 増 淵	組
委 員	石 黒 靖 規	小 平 興 業 (株)	
	熊 本 正 治	(株) 熊 本 商 店 設	
	田 仲 重 啓	(株) 元 重 建 設	

総務委員会



総務委員会は、広報誌の編集・発刊、高校生のインターンシップ受入対応、会員交流事業などの活動に取り組んでいます。

担当副会長	菊 池 三紀男 (株)	菊 地 組
委員長	渡 邊 幸 雄	中 村 土 建 (株)
副委員長	岩 原 正 樹	岩 原 産 業 (株)
	手 塚 誠	(株) テ ツ カ 産 業
委 員	亀和田 守	和 晃 建 設 (株)
	阿久津 信 一	晋 豊 建 設 (株)
	船 見 佳 正	三 正 建 設 (株)
	佐々木 隆	(株) カ ク タ 技 建
	若 林 昌 幸	(有) 若 林 造 園 土 木
	原 賢一郎	ア ズ マ 原 総 業 (株)

建設委員会



建設委員会は、災害時の緊急対応、河川・道路清掃（愛リバーなど）、防災・水防訓練などの活動に取り組んでいます。

担当副会長	野 澤 充 広 (株)	野 澤 實 業
委員長	荒 井 学	宇 都 宮 土 建 工 業 (株)
副委員長	関 明 彦	芳 賀 屋 建 設 (株)
	小 川 真 一	(株) 小 川 組
委 員	高 田 浩 行	(株) 高 田 組
	鈴 木 隆 之	岩 村 建 設 (株)
	吉 沼 弘 之	(株) 神 吉 工 業 (株)
	鹿 野 雄 之 助	鹿 野 中 建 設 (株)
	野 中 伸 之 助	(株) 入 江 組
	入 江 克 拓	(株) 山 本 建 設 (株)
	菊 池 祥 一	矢 田 建 設 (株)
	矢 田 芳 充	龜 和 田 辰 紀 米 弥 工 業 (株)

安全委員会



安全委員会は、公開・非公開パトロールの実施、各種安全セミナーの開催、建災防協力事業などの活動に取り組んでいます。

担当副会長	竹 内 智 祐	栃 舗 建 設 工 業 (株)
委員長	櫻 井 英 治	(株) 新 生 工 業
副委員長	入 江 誠 伸	大 幹 建 設 (株)
	清 永 幸 房	(株) 興 建
委 員	神 戸 伸 謙	(株) 神 戸 組
	栗 野 宏 隆	(株) 美 雪 興 業
	庭 邊 剛	(株) 庭 野 建 設
	渡 邊 哲	(株) 陽 西 建 設
	津 野 田 和 樹	(株) 津 野 田 土 木
	古 橋 一 浩	(株) 古 橋 土 建
	大 槌 義 敬	(株) 八 幡 建 設
	千 葉 久	(株) 千 葉 建 設
(アドバイザー)	轟	日 豊 工 業 (株)

青年の会 活動報告

通常総会

2018.6.8^金

平成30年6月8日(金) ホテルニューイタヤにおいて宇都宮建設業青年の会の平成30年度通常総会が開かれた。

始めに渡邊幸雄会長〔中村土建(株)〕より「一年間は活発な活動ができた。総合学習支援活動を見直し、幼稚園の砂場クリーン作戦や県宇都宮土木事務所職員との意見交換会を立ち上げることができた。新入会員も増え、皆が若い会員を引っ張ってほしい」と挨拶があり議事に入った。

平成29年度事業経過報告ならびに収支決算報告、および平成30年度事業計画ならびに収支予算が原案どおり可決され、続く役員改選では庭野宏隆新会長〔(株)庭野建設〕をはじめとする新体制が満場一致で承認された。庭野新会長は挨拶の中で「県宇都宮土木事務所との意見交換会、総合学習支援活動の幼稚園砂場クリーン作戦、既存事業を踏襲し、様々な団体などとも情報を共有しながら、親会の皆様のお力添えをいただき青年の会全員で事業に取り組む体制

で臨みたい。渡邊前会長の下、幹事長を務めた経験を生かしたい」と抱負を述べた。

(津野田)



渡邊前会長挨拶

平成30年度 宇都宮建設業青年の会 執行部名簿

会 長	庭 野 宏 隆	〔(株)庭野建設〕
副 会 長	野 中 伸之助	〔野中建設(株)〕
同	入 江 誠	〔大幹建設(株)〕
幹 事 長	入 江 克 拓	〔(株)入江組〕
幹 事	田 仲 重 啓	〔(株)元重建設〕
同	菊 池 祥 一	〔山本建設(株)〕
同	津野田 哲	〔(株)津野田土木〕
会 計	大 槌 一 浩	〔八幡建設(株)〕
会計監査	鹿 野 雄 久	〔鹿野建設(株)〕
同	渡 邊 幸 雄	〔中村土建(株)〕



庭野新会長挨拶



新執行部

第2回ツール・ド・とちぎ活動報告

2018.3.23^金
～25^日

第2回ツール・ド・とちぎが2018年3月23日(金)～25日(日)の期間に開催されました。

【第1ステージ(23日)】個人タイムトライアル(7.2km)

【第2ステージ(24日)】ロードレース(105km)

【第3ステージ(25日)】ロードレース(147km)

のスケジュールで行われ、第2ステージ及び第3ステージは公道をコースとして使用するため、我々宇都宮建設業青年の会は第3ステージの上三川にて交通立哨のお手伝いをさせていただきました。

選手や観戦者に事故等がなく、大会が円滑に実施できるよう、青年の会総勢25名にて各自指定された箇所について、レース中に一般の方たちがコースに出ないように各自の役割を全うし、安全な大会運営のお手伝いができました。

(古橋)



平成30年第1回 愛リバーとちぎ 河川清掃活動

2018.3.30(金)

宇都宮建設業協会（増淵薫会長）は3月30日、「愛リバーとちぎ第1回河川清掃活動」を実施。

当日、晴天の朝、当協会会員総勢17名が建設業協会に集合し、末長委員長の挨拶、佐々木委員からの作業注意事項の説明後、担当作業箇所へ移動し、4班に分かれ午前9時より清掃作業を開始。

清掃箇所は一級河川田川で、遊歩道のゴミ拾い・草刈りを行いました。

約2時間の清掃活動となり、市中心部を流れる田川に相応しい快適な河川環境の維持に参加者全員で取り組んだ活動となりました。（古橋）



LRT起工式開催 ～宇都宮の経済活性化にむけて～

芳賀・宇都宮LRT事業は国土交通省からの工事施行認可が平成30年3月20日におりた。

これを受けて同事業の起工式が平成30年5月28日にJR宇都宮駅東口広場において、宇都宮市、芳賀町共催により開催され、（一社）宇都宮建設業協会からは増淵薫会長が招待を受け出席した。

（一社）宇都宮建設業協会は1990年代初頭のLRT事業構想の浮上時より、LRTの先進地の視察や工事技術の研修会の開催を重ねるなど、その事業の推進に多大な協力をしてきたところであり、今回着工の運びとなったことは大きな喜びである。



今後は優良な社会資本整備の建設を担う地域の建設業者としてLRT工事の確実な進捗に尽力するとともに、LRT事業の成功に向けてさらなる協力を惜しまない所存である。

（岩原）



編集後記

もはや、外交問題と肩を並べる程になってしまったアメフトタックル問題報道はいつまで続くことやら。アメフト（QB）をやっていた私の経験からすると、レイトタックルを受けたことが何度かある。接触スポーツでは大なり小なり今回の反則に似たことが起きる場合がある。確かに、今回報道のタックルはレイト過ぎるので試合中・後に多少の問題になることは避けられなかっただろう。しかし、加害側のチームと選手が陳謝すれば済んでいたと思うし、そうでなければ競技連盟の制裁により終息したはずだ。

では、何故批判の火は消えないのか？「SNSによる拡散」「過剰なメディア報道」「大学の体質」が火に油を注いってしまったのだろう。火種が、人々の正義感・組織や体制に対する潜在的不満・絶好機とする便乗・興味本位等々、様々な思いの人々に引火していき大火になってしまったのだから恐ろしい。

この問題は別にしても、昨今の情報の垂れ流し、メディアや芸能人のニュース扇動には目に余るものがある。情報化社会の宿命とは云え、なんだか居心地が良いものではない。我々視聴者側も、善悪や真意をよく考えながら情報処理していかなければ、正義感を掻き立てられ誤ってフェイクニュースに同調してしまうこともあるから気を付けようと思う。

一方、同じニュースでも私達「宇建協総務委員会」が提供するニュースは、ローカルで不器用だけど“あったかい”！ニュースソースの地域貢献も“あったかい”！今の世の中だからこそ、こんな小さな瓦版にホッとするときもあるのではないのでしょうか。

6月からは新たな総務委員会が瓦版をお届けに上がります。在任中は大変お世話になりました。前総務委員会を代表して御礼申し上げます。

（荒井）

